

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	きゅうかめだかいどう 旧亀田街道	員数			
分類（種別）	記念物（史跡）	指定番号	史 6		
指定等年月日	平成 2 年 6 月 12 日	時代	江戸時代		
構造・形式等	約1.3km残存				
概要	この旧街道は、松ヶ崎（現由利本荘市松ヶ崎）から亀田（現由利本荘市岩城亀田）を経て刈和野（現大仙市刈和野）へ通じ、羽州街道へと通ずる旧街道である。江戸時代に、亀田藩主の岩城氏が参勤交代で江戸往復の道として使用していたことから「殿様道」とも呼ばれ、また、亀田側の人々からは「刈和野街道」とも呼ばれていた。当時の亀田領（西仙北地域北野目・江原田・木売沢・円行寺地区など）の人々は、必要な買い物など全てを亀田城下町で行わなければならなかったため、この街道が頻繁に利用されていた。現在旧道は約1.3kmが残っており、両側の杉並木が当時の面影を残している。				
所在地	大仙市大沢郷宿字岩瀬 地内（西仙北地域）			標柱関連情報	
所有者	大仙市			標柱の有無	あり なし
所有者の住所	大仙市大曲花園町 1 － 1			材質	石柱 木柱
管理責任者					その他（ アルミ ）
管理責任者の住所				建立者	
備考				建立年月日	
				※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと	